

## 下水道河川局発注委託の入札取消について

下水道河川局南部水再生センターで発注した委託業務について、設計図書に誤りがあったことが判明したため、入札の取消を行いました。

関係者の皆様に多大なご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

### 1 概要

下水道河川局南部水再生センターで条件付き一般競争入札により発注した委託業務について、令和7年10月15日（水）に開札が行われ、落札者が決定しました。

その後、設計図書に誤りがあったことが判明したため、入札の取消を行いました。

改めて公募、取り消しに伴う対応で委託事業に影響はありません。

### 2 件名

南部水再生センター等防災設備保守点検業務委託

（委託期間：契約締結の日から令和8年3月19日）

### 3 経過

令和7年 9月30日（火） 入札公告

10月15日（水） 開札

10月17日（金） 落札者へ契約決定通知を送付

10月20日（月） 落札者ではない事業者から積算に誤りがあるのではないかと問い合せがあり、確認したところ積算に誤りがあったことが判明

10月21日（火） 落札者へ入札取消となることを説明、謝罪

入札の取消について、第125号横浜市報調達公告版発行

10月22日（水） 落札者以外の入札参加事業者へ入札取消となったこと説明、謝罪

### 4 誤りの内容

防災設備保守点検業務委託は、消防法、消防法施行令及び消防法施行規則等に基づき、防災設備の保守点検業務を委託するものです。本委託において、不活性ガス消火設備の放出試験の数量を誤って積算し、仕様書にも誤った数量を記載していました。そのため、本来想定される業務価格よりも低い価格で設計されていました。

### 5 原因

複数の職員で設計図書の確認をしていましたが、放出試験の積算の考え方（標準歩掛の適用方法）を誤って積算していることを見落としてしまいました。

### 6 再発防止策

同様の積算ミスを起こさないよう、今回の積算ミスの詳細を課内に漏れなく周知する職場研修を実施するとともに、責任職によるチェック体制の強化を図ります。また、局内で同様に防災設備保守点検業務を発注している所属に対し、今回の積算ミスの情報を共有し、再発防止に努めます。

### 7 本業務についての対応

今後、改めて発注手続きを行います。

お問合せ先

下水道河川局南部水再生センター長 西島 寛朗 Tel 045-761-5251